

下肢静脈瘤の血管内レーザー焼灼術 (EVLA)

朝霞地区医師会 いいだ まもる おうぎ ひろゆき きむらひろみ 飯田衛・扇博之・木村広美

☎464-4666

足のすね、ふとももの部分に血管がポコポコした瘤はありませんか？そして、むくみ・だるさ・足がつる、などの症状はありませんか？

もし心当たりがあるようでしたら、それは下肢静脈瘤かもしれません。

【原因・症状】

正常であれば静脈の血液は足から心臓へかえっていくのですが、足の表在静脈（大伏在静脈・小伏在静脈）が弁不全になると、血液が逆流して足の方向へ下がってしまい、発症します。ちなみに逆流するのは表在静脈だけでなく、深部静脈では逆流は起こりません。

足に血液が溜まったり、静脈の圧力が増して炎症が起こったりして、様々な症状が出てきます。例として、むくみ、だるさ、夜間や朝方に足がつる、痛み（疼痛）、足の皮膚炎・色素沈着、皮膚潰瘍などが挙げられます。

【どんな人に多いか？】

下肢静脈瘤は女性に多く、長時間の立ち仕事、肥満、妊娠などが危険因子といわれています。

【治療】

最新の静脈瘤治療は、レーザー又は高周波（ラジオ波）を用いた「血管内焼灼術」です。レーザーを用いたものは、血管内レーザー焼灼術 (EVL: endovenous laser ablation) と呼ばれます。

従来の980nmレーザーは2011年(平成23年)に保険適用され、さらに2014年(平成26年)には最新の1470nmレーザーと高周波治療が厚生労働省に認可され保険適用になりました。皮膚を切開することなく、膝の内側や膝裏からファイバーカテーテルを挿入して、逆流する表在静脈にレーザーなどを当てて血液の逆流を防止します。治療の成功率はEVL Aが最も高く、約95%とされています。この血管内レーザー焼灼術にも保険が適用されます。

【レーザー治療の適応】

次の4つ全てに当てはまる患者さんにレーザー治療を行います。

- ① 症状がある、② 表在静脈の拡張がある、③ 表在静脈の逆流がある、④ 治療の希望がある。

【術後の安静】

レーザー治療の直後から歩行でき、翌日から入浴できます。ただ

わたくしたちの健康

し激しいスポーツや長時間の正座・あぐらなどは、術後2週間から4週間後くらいまでは避けたほうが良いでしょう。

【合併症】

特に注意するものとして、レーザー焼灼後における静脈内の血栓症 (EHT: endovenous heat-induced thrombosis) 深部静脈血栓症 (DVT: deep vein thrombosis) があります。0.2%程度起こるとの報告があり、術後72時間以内及び1〜3か月以内の超音波検査が推奨されます。異常があった場合は、必要により抗凝固療法が行われることがあります。しかし、最近の治療では焼灼部位に3cm程度の余白をとるため、これらの合併症は極めて少ない印象です。その他、出血斑、疼痛、表在性静脈炎、皮膚熱傷、神経障害などの可能性があります。

【まとめ】

下肢静脈瘤の血管内レーザー治療は保険が適用され、有効率90%以上で治ります。症状にお悩みの方は、専門家に相談ください。

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	電話(048)	場所	施設名	科目	電話(048)
4	1	朝霞 あおば台診療所	脳外・内・小	474-5270	朝霞 弁財泌尿器科・内科クリニック	泌・内	487-8160	
	8	志木 柳瀬川駅前クリニック	内・呼内・循内	486-6201	朝霞 増田耳鼻咽喉科医院	耳・気・アレ	463-9218	
	15	新座 平山クリニック	内・小・アレ	480-0248	新座 せおクリニック	消内・内・外・肛	480-3905	
	22	新座 玲子内科クリニック	内・消内	042-421-8800	和光 中川眼科	眼	465-1144	
	29	和光 田中医院	内	461-2060	新座 小熊クリニック	消内	042-471-5098	
	30	朝霞 富岡医院	内・循内・小	461-7581	志木 志木北口クリニック	心内・精・神	471-2661	



※当番医は変更になる場合があります。確認してからお出かけください。